

平成19年度

児童用

# 「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査)

## 小学校 第5学年 社会

- 先生のはじめの合図で始めてください。
- 問題用紙は、4枚あります。
- 答えは、問題用紙の「解答らん」に書いてください。

学校名	
-----	--

年	組	番
名前		

熊本県教育委員会

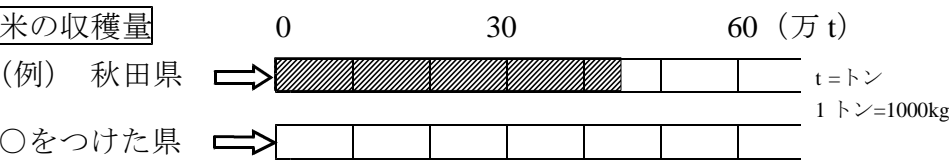
1 しんじさんは、秋田県に住むおじさんから、米づくりについて教えてもらい、そのことをもとに、学級で次のような発表をしました。

(1) 秋田県の2004年の米の収穫量は、約45万トンで、全国3位でした。新潟県の約59万トンが全国2位、山形県の約39万トンが全国5位となっています。北陸・東北地方は、米づくりがとてもさかんな地域です。

米づくりのさかんな新潟県または山形県の場合、どこでしょうか。どちらかの県を選び、その場所を右の地図中に○をつけて表しましょう。

また、○をつけた県の収穫量を例のようにグラフにかきましょう。

(えんぴつでぬりつぶしましょう。)

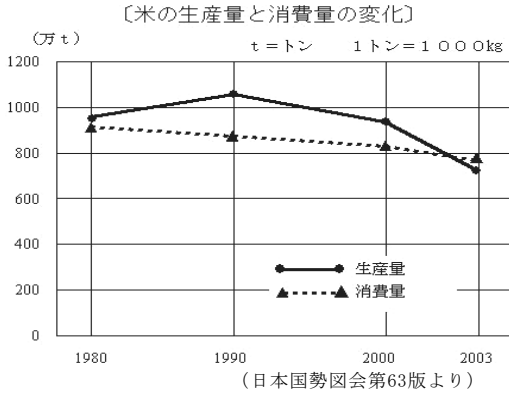


- (2) 米づくりでは次のように、様々な工夫や努力がなされています。
- ①機械を使って、田を広くし、形を整える。
  - ②用水路や排水路をつくり、( )をしやすいとする。
  - ③品種改良をして、病気や災害に強い米をつくる。
  - ④化学肥料や( )をあまり使わないようにする。
  - ⑤たい肥やあいがもなどを使って、安全な米づくりをする。

しんじさんの発表の中の( )にあてはまる言葉を、次のア～カから選び、その記号を書きましょう。

ア 農薬	イ 気温管理	ウ 輸入
エ 品質	オ 水の管理	カ 検査

(3) 「米の生産量と消費量の変化」を調べました。



このグラフからわかることは、(ア)です。

このように変化しているわけは、(イ)だと思います。

ア、イに入る文を考えて、下の□に書きましょう。

ア

イ

(4) 最後に感想を発表します。米づくりの様々な工夫や努力がすごかったです。

また、他の農産物を生産する農業のことも知りたいと思いました。

あなたならどんな農産物の生産について調べてみたいですか。次のア～ウから1つ選んで記号を○で囲み、その生産について調べたいことを考えて書きましょう。

- ア 野菜づくり
- イ くだものづくり
- ウ ちく産やらく農

〈調べたいこと〉



2 日本の水産業の学習で、しんじさんは「とる漁業」、ゆみさんは「育てる漁業」について、次のようにまとめました。

〔しんじさんのまとめ〕

とる漁業

○日本の近くの海には、<sup>かんりゆう</sup>寒流と<sup>だん</sup>暖流が流れ、よい漁場がある。

○港でのインタビューから、「とる漁業」で働く人がへってきていることがわかった。

〔ゆみさんのまとめ〕

育てる漁業

○熊本では<sup>くまもと</sup>クルマエビの養しよくがさかん。天草に行った時にクルマエビの<sup>かんぼん</sup>看板をたくさん見かけた。

○スーパーの魚売り場のパックから、養しよく場の場所がわかった。

(1) 2人のまとめを読んで、どちらか1人を選び、疑問に思ったことについて質問してみましょう。

( ) さんに質問します。

質問：

(2) しんじさんは、「とる漁業」のことを学習するために港でインタビューをしました。あなたなら港でどんな人にインタビューをしたいですか。また、たずねてみたいことは何ですか。下に書きましょう。

インタビューしたい人・・・( )

たずねてみたいこと・・・

(3) ゆみさんは、スーパーの魚売り場でさしみパックにはってあったシールを見えています。このシールからわかることを次のア～オから2つ選んで、記号に○をつけましょう。



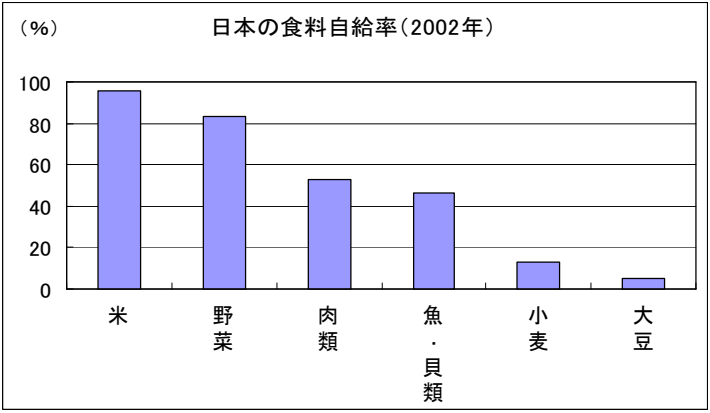
ア 生産者      イ 産地  
ウ 味            エ 消費期限  
オ 「養しよく」の魚であること

⑪

⑫

3 しんじさんとゆみさんは、下の2つの資料を見ながら日本の食料自給率について話し合っています。

(1) 下の資料を見て、右の文の( )に入る適当な言葉を書きましょう。

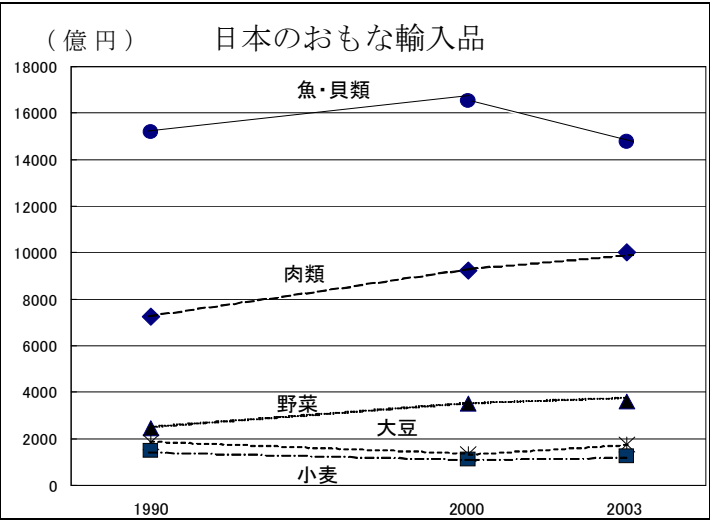


※食料自給率とは、必要な食料のうちどれだけを国内で生産しているかという割合のこと

しんじ

「日本の食料自給率で60%をこえているのは( )と( )だけだから、もっと自給率を上げていかないと日本の将来が不安だな。」

⑬



(日本国勢図会第63版より)

ゆみ

「でも、必要な物は外国から輸入すればよいと思うわ。私の家では、輸入された( )をよく買うし、左のグラフからも、輸入量が増えていることがわかるわ。」

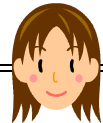
⑭

(2) 下線が引いてある2人の意見のうち、あなたの考えに近い方の人の名前を( )に書き、あなたの考えを説明しましょう。

わたしは( )さんの意見に近いです。  
なぜかというと、

⑮

4 自動車工場を見学したゆみさんとしんじさんは、学習したことをもとにレポートを作成しています。



### ゆみさんのレポート

テーマ：自動車を1日に1000台以上生産できる秘密（ひみつ）

名前（熊本 ゆみ）

秘密1：機械と人間のチームワーク

ア 火花を散らす危険な作業もロボットのおかげで、はやく安全にできる。

仕事の名前（ ） ⑮

イ 生産ラインを止めないように工夫して部品をはやく確実に取りつける。

仕事の名前（ ） ⑯

秘密2：工場どうしのチームワーク

お客様の注文に応じて、1台ごとにちがう部品を、はやく確実に取りつけるためには、部品をつくる【 】工場では

 ⑰

ことが大切。

(1) ( )に入る仕事の名前を次の①～⑤から選び、番号を書き入れましょう。

- ①プレス ②ようせつ ③とそう ④組み立て ⑤検査

(2) 【 】に入る言葉を下のア～エから選び、記号を書き入れましょう。また、

□に入る文章を①～④から選び記号を書き入れましょう。

- ア「組み立て」 イ「関係」 ウ「関連」 エ「生産」

- ① 人気のある種類の部品から順につくり、できるだけはやく届ける。  
② 必要な部品を必要な量、おさめる日時に応じてつくり届ける。  
③ 全種類の部品をあらかじめ多くつくり、早めに届けておく。  
④ 注文された部品を必要な量つくっておき、取りにきてもらう。



### しんじさんのレポート

テーマ：日本の自動車が世界で愛される秘密（ひみつ）

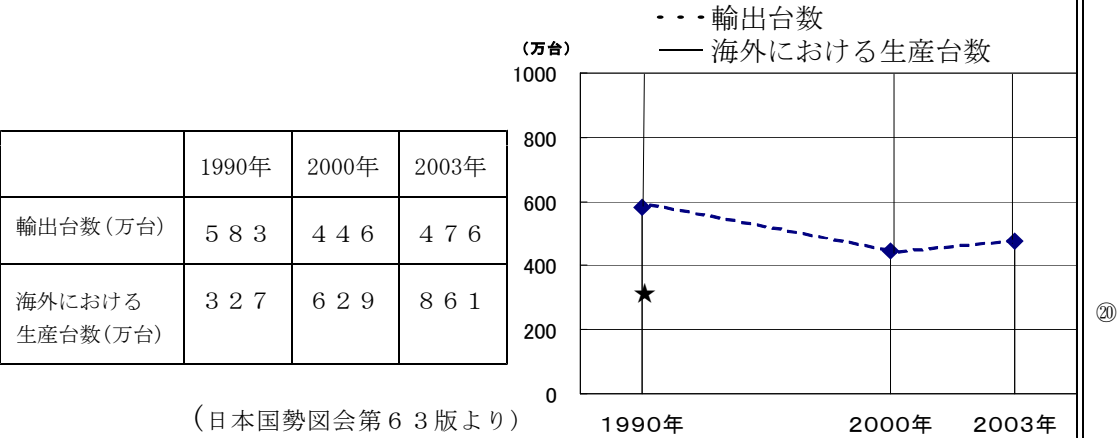
名前（肥後 しんじ）

秘密1：性能がよい

→ 乗り心地がいい、使うガソリンの量が少なくてすむなど。

秘密2：現地生産をふやすことで、その国の発展につながっている。

日本の自動車の輸出台数と海外における生産台数



(3) 上の表を見て、「海外における生産台数」のグラフを完成させましょう。

(★印から出発してグラフの続きをかきましょう。)

(4) 秘密2にあるように、現地生産（外国に工場をつくり、そこで生産すること）を行うと、なぜその国の発展につながるのでしょうか。

その理由を考えて書きましょう。

 ㉕

(5) ゆみさんたちは、下の4枚のイラストをもとに、これからの自動車づくりについて話し合いました。あなたは、どんな工夫をした自動車が増えたらよいと思いますか。下のア～エから2つ選んで記号を書き、その理由を書きましょう。

同じ量のねんりょうで長く走る自動車

ア

車いすのまま乗り降りできる自動車

イ

安全そう置をつけた自動車

ウ

リサイクルされた部品を使う自動車

エ

選んだ記号	理由

選んだ記号	理由

5 学級で、先生からアドバイスをもらって「くまもとしょうかい地図」を作ることになりました。あなたも、次の(1)と(2)を読んで、地図づくりに挑戦しましょう。

(1) あなたが住んでいる市町村の位置に●をつけましょう。

(2) 次のことを下の地図にかき入れましょう。

- ・行ったことのある地名（市町村名や観光地など）
- ・行ったことがなくても、知っている地名（市町村名や観光地など）
- ・自然（山・川・平野・海などの名前を書き入れる）
- ・くまもと県のまわりの県（「大分県」のように書き入れる）
- ・土地の高いところ（ のようにぬってみる）

先生が書いた例（あそ山、大分県）を参考にして書きましょう。

それぞれいくつ書いてもいいですよ。

